



Agilent 7010B および 7000D トリプル四重極 GC/MS システム

新技術・機能によって広がる
あらゆるラボの可能性



Agilent Technologies

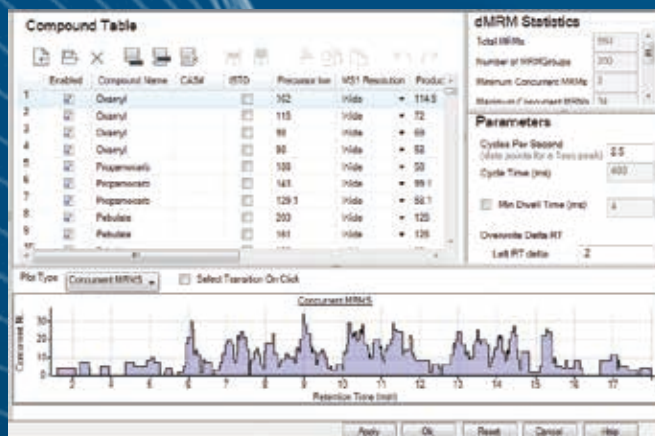
実績あるプラットフォームで、より高い成果をより簡単に

タンデム質量分析計がターゲット定量分析に最適な方法であることは、誰もが認めることです。ラボの効率と生産性を上げて、より低い所有コストでより信頼性の高い結果を得ることができます。新しい Agilent 7000D および 7010B はパフォーマンスと信頼性が非常に高いトリプル四重極 GC/MS システムとして実績のある 7000 シリーズをベースに dMRM などの新しい機能の追加によって、さらに使いやすさを実現しています。

簡単かつ堅牢な MS/MS による機能の拡張

新しく搭載されたダイナミックマルチプルリアクションモニタリング (dMRM) の機能で、トリプル四重極 GC/MS の MRM 条件を直感的に設定できるようになりました。また、dMRM によってメソッド変更が非常に簡単になったため、1 回の分析で測定できるターゲット化合物を増やすことも簡単に行えるため分析時間をより効率的に使えるようになりました。

- 時間セグメントベースのメソッドを dMRM メソッドに変換することで、メソッドのメンテナンスの簡素化とパフォーマンスの向上を実現
- 8000 以上の最適化された MRM トランジションを含む Agilent 農薬および環境汚染物質 MRM データベース (G9250AA) によって簡単に MRM 条件が設定可能。独自のデータベースも作成可能
- スキャン/MRM モードを組み合わせることで最高スキャンスピードを上げ、ノンターゲットイオンを同時に分析



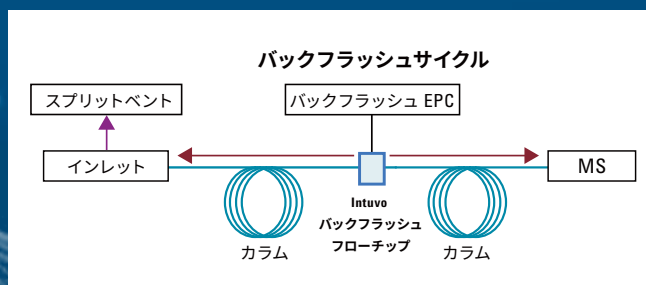
必要な MS/MS 感度レベルを選択

アジレントの 7010B は超高感度イオン源 (HES) によって非常に高い性能を実現しており、0.5 fg 以下のオクタフルオロナフタレン (OFN) も測定できます。ルーチン分析では、多くの使用実績を誇るエクストラクタイオン源を搭載し、4.0 fg 以下の OFN を測定できる実用的な感度性能を発揮する 7000D が最高のパフォーマンスを提供します。



使いやすいバックフラッシュによる分析時間の短縮、カラムの寿命延長

分析後にカラムを高い温度で焼き出す代わりにバックフラッシュによってカラムの焼き出しを終了させて、すばやく次の分析を準備することができます。QuEChERS のような迅速かつ簡単なトリプル四重極 GC/MS で多く用いられるサンプル前処理でカラム内の注入口付近に蓄積されるマトリックス化合物を、カラムの流れで MS 側に焼き出す代わりに、逆流のガスの流れで注入口側のスプリットベントから効率よく排出します。これによって焼き出し温度を下げ、焼き出し時間を短縮することができ、カラムの長寿命化や、1 検体当たりのトータルの測定時間が短縮されます。

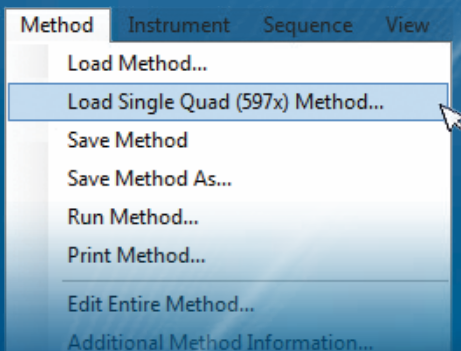


トリプル四重極での SIM およびスキャンメソッドの測定によるラボキャパシティの拡張

シングル四重極 GC/MS をすでにお持ちの場合は、最も実績のある GC/MS である Agilent 5973、5975、または 5977 システムである可能性が高いでしょう。7000 や 7010 のシステムは、MS/MS モードで使用していない時間をこれらのシングル四重極 GC/MS の代わりとして割り当てることができ、ラボ全体の負荷を分散させることができます。

メソッドのロードと実行

メソッド変換プログラムを実行したり、手動で調整したりする必要はありません。シングル四重極メソッドを読み込み、分析を開始するだけです。シングルとトリプルとの間でこれほどの簡易性と調和を実現できるのはアジレントだけです。



GC/MS に最適な最新鋭 GC

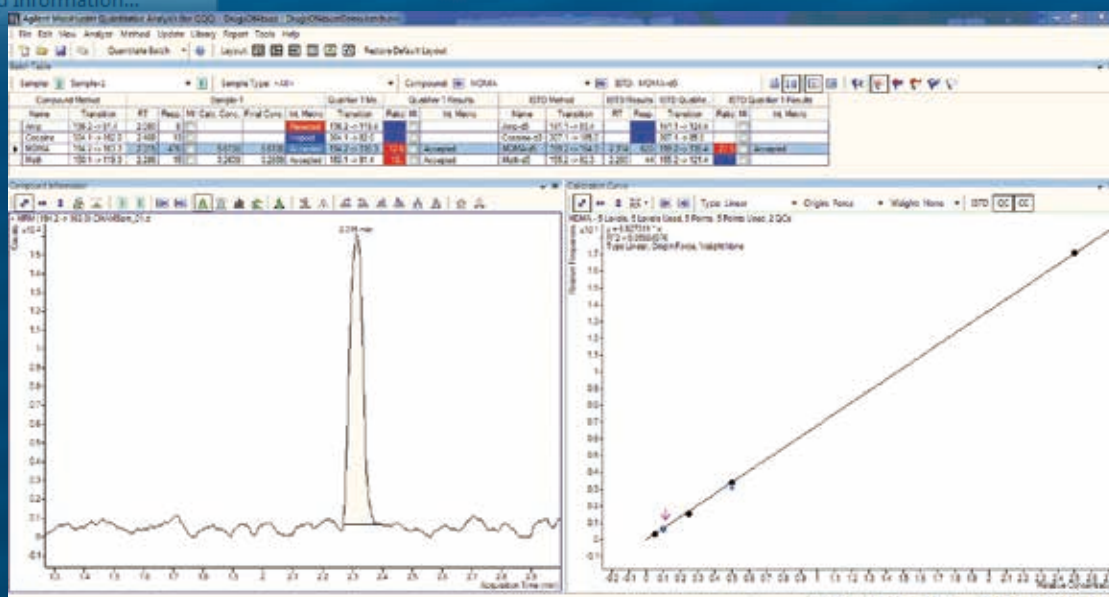
新しい Intuvo 9000 GC システムはお使いの MS に最適なシステムです。高速な加熱と冷却、カラムトリミングが不要でリテンションタイムを維持する Guard Chip 技術、リークのないフェラルフリーの接続により、高いサンプルスループット、ダウンタイムの大幅な削減などにより、ラボの GC/MS 分析の生産性を著しく向上させることができます。

統合されたソフトウェアツールによる測定ワークフロー全体の簡素化

Agilent MassHunter ソフトウェアによってメソッドの設定、データ分析、レポート作成などを行うことができ、GC/MS 分析をルーチン化できます。MassHunter に組み込まれた GC カリキュレータおよびトランスレータによって、メソッド開発および最適化のための修正の時間を短縮できます。またパーツファインダーツールによって、装置のメンテナンスなどで必要な部品と部品番号をすぐに見つけて簡単に注文できます。

GC/MS 機器への投資を最大化

Agilent CrossLab は、機器およびエンタープライズの包括的サービスと、Agilent University のすべてのカリキュラムを提供して、稼働時間を最大化し、管理を簡素化し、お客様のラボへの投資を保護します。



ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2016

Printed in Japan, August 22, 2016

5991-7325JAJP



Agilent Technologies